

2020年6月29日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎
(コード番号：4572)
問合せ先 取締役経営管理本部長 山本 詠美
(TEL：078-302-7075)

BTK阻害薬に係る米国における特許査定のお知らせ

当社の研究開発により創出されたBTK阻害薬の特許出願（発明の名称：NOVEL OXOISOQUINOLINE DERIVATIVES、出願番号：16/463,493）に関し、米国特許商標庁より特許査定通知を受領しましたのでお知らせいたします。

当社は、知的財産戦略上において重要な特許取得に引き続き積極的に取り組んでまいります。

以 上

(注) BTKは、B細胞の分化・増殖に関与するB細胞抗原受容体 (BCR) シグナル伝達に重要な役割をしていることが知られており、血液がんの重要な治療標的として認識されています。第1世代の共有結合型BTK阻害薬は、CLLを含む成熟B細胞腫瘍の有効な治療薬として幅広く使われています。しかしながら、これらBTK阻害剤に対する薬剤耐性が深刻な問題となってきました。近年、耐性患者においてC481S変異したBTKが高頻度に見い出され、この変異が第1世代BTK阻害剤の共有結合を妨げ阻害活性を低下させることが主な薬剤耐性の原因と考えられています。このような背景からBTK C481S耐性に対する新しい治療方法の開発が非常に望まれています。次世代型非共有結合型BTK阻害剤は、この薬剤耐性患者の有望な治療薬として大変期待されています。